

2014年は ESD-イヤーです!

ESD に関するユネスコ世界会議

- 主 催：国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）、日本政府
- 日 期：2014年11月10日～12日
- 場 所：国際総合会館、全体会合など
- 対 象：11月13日、フォーラムアップ会合
岡山県では、各種ステークホルダー（企業、協会、市民団体等）による事前ワークショップ、国際会議、IPO等を実施。
- 会 場：名古屋国際会議場

- 参加規模：国内外の国連、政府関係者など約1,000人を含む数千人規模の参加を想定
- 内 容：*2013年11月開催、ユネスコ加盟国は195カ国、[国連 ESDの10年(2005年～2014年)]の活動を振り返るとともに、2014年以降の方策を議論する。



ESD とは…

Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育) の短文字をとったもので、たったひとつの世界に暮らす私たちが、今の世代もより、将来の世代も含めたすべての命を思い、未来に向けて、子どもたちが、将来、安心して、暮らせる「持続可能な社会」のために、今何をしたらいいかを考え、そして行動する。それが、ESD。

絵の中からESDの行動を探してみよう

- フェアトレード商品を買っている人
- 地域のお祭りに参加している人
- 自然観察会に参加している人
- 買回運動を活動している人
- 植樹している人
- 地産地消に貢献している人

イラスト中にESDが関係しているでしょうか。答えは、Webサイトで確認してください。

URL : <http://www.esd-aichi-nagoya.jp/>

ESDユネスコ世界会議あいち・なごや実行委員会

